

閣議及び閣僚懇談会議事録

開催日時：平成26年7月22日（火） 10：22～10：30

開催場所：総理大臣官邸閣議室

出席者：安倍晋三 内閣総理大臣

麻生太郎 国務大臣（副総理，財務大臣，内閣府特命担当大臣）

新藤義孝 国務大臣（総務大臣，内閣府特命担当大臣）

谷垣禎一 国務大臣（法務大臣）

岸田文雄 国務大臣（外務大臣）

下村博文 国務大臣（文部科学大臣）

田村憲久 国務大臣（厚生労働大臣）

林 芳正 国務大臣（農林水産大臣）

太田昭宏 国務大臣（国土交通大臣）

石原伸晃 国務大臣（環境大臣，内閣府特命担当大臣）

小野寺五典 国務大臣（防衛大臣）

菅 義偉 国務大臣（内閣官房長官）

根本 匠 国務大臣（復興大臣）

古屋圭司 国務大臣（国家公安委員会委員長，内閣府特命担当大臣）

森 まさこ 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

甘利 明 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

欠席：茂木敏充 国務大臣（経済産業大臣，内閣府特命担当大臣）

山本一太 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

稲田朋美 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

陪席者：加藤勝信 内閣官房副長官

世耕弘成 内閣官房副長官

杉田和博 内閣官房副長官

横 昌裕 内閣法制局長官

閣議案件：別添案件表のとおり。

○一般案件 4件

○公布（条約） 1件

○政令 1件

○人事 4件

○報告 1件

いずれも，案件表のとおり，決定等となった。

議事内容：

○菅国土大臣：ただ今から、閣議を開催いたします。まず、閣議案件について、加藤副長官から御説明申し上げます。

○加藤内閣官房副長官：一般案件等について、申し上げます。まず、「健康・医療戦略」について、御決定をお願いいたします。本件は、健康・医療戦略推進法に基づき、医療分野の研究開発、健康長寿社会の形成に資する新産業の創出や医療の国際展開等を戦略的に推進するための施策の大綱を定めるものであります。

次に、「日・ミャンマー航空協定改正議定書」の締結について、御決定をお願いいたします。本議定書は、先の通常国会で承認を得たものであります。併せて、本議定書を公布することについて、御決定をお願いいたします。

次に、政令について、御決定をお願いいたします。「輸出貿易管理令の一部を改正する政令」は、国際的な平和及び安全の維持のための国際的な申合せを踏まえ、雷管の部分品等の輸出について、経済産業大臣の許可を要することとする等の措置を講ずるものであります。

次に、人事案件について、申し上げます。まず、元人事院事務総長尾西雅博，前東京都儀典長伊藤秀樹，前外務省国際法局長石井正文，前外務省経済局長片上慶一，及び在トロント日本国総領事館総領事山本栄二を特命全権大使に任命することについて、御決定をお願いいたします。おって、任命の上は、尾西はボツワナ国に、伊藤はスーダン国に、石井はベルギー国に、片上は欧州連合日本政府代表部に、山本は東ティモール国に、それぞれ駐節又は在勤を命じようとするものであります。

次に、衆議院議員河村建夫に、コロンビア国大統領就任式典に参列する特派大使を命じ、同大使に交付すべき信任状に認証を仰ぐことについて、御決定をお願いいたします。

次に、農林水産省人事といたしまして、お手元に配布しております資料のとおり、承認することについて、御決定をお願いいたします。その主な内容は、林野庁長官沼田正俊が退官し、その後任に農林水産省大臣官房長今井敏を充てるものであります。

次に、山川武外 116 名の叙位又は叙勲について、御決定をお願いいたします。

次に、「平成 26 年度第 1・四半期に締結された無償資金協力に係る取極」について、御報告があります。本件は、本年 4 月から 6 月までの 3 か月間に締結された、28 か国、2 機関の計 43 件、総額約 381 億円の取極について、取りまとめたものであります。

次に、件名外案件について、申し上げます。「無償資金協力に係る取極の締結」について、御決定をお願いいたします。本件は、我が国と相手国政府との間で実質的な合意をみた無償資金協力を取りまとめたもので、15 か国、3 機関に対する計 27 件、総額約 226 億円の贈与等を行うものであります。個々の案件につきましては、相手国政府との書簡交換までそれぞれ不公表といたしたいので、御了承をお願いいたします。なお、締結状況は適宜取りまとめ、別途、閣議に御報告することといたします。

○菅国務大臣：次に、大臣発言がございます。まず、森大臣。

○森国務大臣：7月18日の閣議後、薬物乱用対策推進会議を開催し、「いわゆる『脱法ドラッグ』の乱用の根絶のための緊急対策」を取りまとめました。

いわゆる「脱法ドラッグ」については、その乱用者による深刻な事故等が多発したことから、今月8日に薬物乱用対策推進会議を開催したところですが、この会議における総理指示を踏まえ、「脱法ドラッグ」の乱用を根絶すべく、できることから迅速に取り組むとともに、政府一丸となって更に取組を強化すべく、この「緊急対策」をまとめました。

「緊急対策」は、①実態把握の徹底とその危険性についての啓発強化、②指定薬物の迅速な指定と取締りの徹底、③規制のあり方の見直しを柱としています。

いわゆる「脱法ドラッグ」の乱用は、絶対に許されるものではありません。脱法ドラッグの乱用による事故が続いています。強い危機感を持って、「できることは全て行う」という基本姿勢で取り組んでまいりますので、閣僚各位の一層の御協力をお願いいたします。

○菅国務大臣：次に、古屋大臣。

○古屋国務大臣：「いわゆる「脱法ドラッグ」の乱用の根絶のための緊急対策」を踏まえ、警察では、関係機関と連携した集中的な取締りを実施するなど、「脱法ドラッグ」の乱用者に対する取締り及び販売店舗等に対する突き上げ捜査を引き続き徹底するとともに、関係機関との一斉合同立ち入りにより、販売店舗の実態把握や指導・警告を行うこととしております。

また、今月18日まで国民の皆様から御意見を募集しておりました「脱法ドラッグ」の新たな名称については、厚生労働省と協議の上、「危険ドラッグ」を選定いたしました。後程、閣議後の記者会見にて、田村厚生労働大臣、森内閣府特命担当大臣、私が発表いたしますので、よろしく御配慮をお願いします。

閣僚各位におかれましては、一層の御協力をお願いいたします。

○菅国務大臣：次に、厚生労働大臣。

○田村国務大臣：「いわゆる「脱法ドラッグ」の乱用の根絶のための緊急対策」を踏まえ、厚生労働省としては、指定薬物への迅速な指定、店舗への一斉合同立ち入り検査等による取締の徹底、指定薬物である疑いのある物品への検査命令及び販売停止命令の効果的な運用方法の検討などを行い、乱用薬物の根絶に向けた取組を徹底的に進めてまいります。

また、先ほど、国家公安委員会委員長から御発言がありましたように、「脱法ドラッグ」に代わる新たな名称について、警察庁と協議の上、「危険ドラッグ」を選定いたしましたので、私からも、後程、公表したいと考えております。

閣僚各位におかれましては、一層のご協力をお願いいたします。

○菅国務大臣：これをもちまして、閣議を終了いたします。

引き続き、閣僚懇談会を開催いたします。

なお、海外出張された農林水産大臣の帰朝報告は、お手元の資料のとおりです。御発言はございますか。

無いようなので，以上をもちまして，閣僚懇談会を終了いたします。

閣 議 案 件

〔平成26年
7月22日〕（火）

◎一般案件

- 資料あり ○健康・医療戦略について（決定）（内閣官房）
〃 ○航空業務に関する日本国政府とビルマ連邦政府との間の協定を改正する議定書の承認について（決定）（外務省）

◎公布（条約）

- 資料なし ☆航空業務に関する日本国政府とビルマ連邦政府との間の協定を改正する議定書（決定）（外務省）

◎政 令

- 資料あり ○輸出貿易管理令の一部を改正する政令（決定）（経済産業省）

◎人 事

- 資料あり ○尾西雅博外4名を特命全権大使に任命することについて（決定）
〃 ○衆議院議員河村建夫にコロンビア国大統領就任式典に参列する特派大使を命じ、同大使に交付すべき信任状につき認証を仰ぐことについて（決定）
〃 ○各府省幹部職員の任免につき、内閣の承認を得ることについて（決定）
〃 ☆元二等陸佐山川 武外116名の叙位又は叙勲について（決定）

◎報 告

- 資料あり ☆平成26年度第1・四半期に締結された無償資金協力に係る取極について（外務省）

〔○署名あり ☆署名なし〕

件 名 外 案 件

〔平成26年
7月22日〕（火）

◎一般案件

- 資料あり○ {
- 1. 無償資金協力に係る取極の締結（平成26年度第3次取りまとめ分）等
 - 1. 無償資金協力に係る取極の締結（ノン・プロジェクト無償資金協力及び貧困削減戦略支援無償資金協力平成26年度第3次取りまとめ分）
- について（決定）（外務省）

〔○署名あり ☆署名なし〕